

広報

とめ

復興への思いを胸に 天にささげる祭唄

「よさこいチーム 華幻（豊里）による演舞
～2011YOSAKOI&ねぶたinとよさと（8/7）」



主な内容

- ⊕ 写真でつづる「登米市の夏まつり」
- ⊕ 福島第一原子力発電所事故に伴う
市内放射線などの測定結果
- ⊕ カップハーフマラソン・市民駅伝大会参加者募集！
- ⊕ 「秋の交通安全運動」が始まります
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

SEPTEMBER 2011

9

No. 153

登米市の夏祭り 2011



2011 YOSAKOI & ねぶた in とよさと (8/7 豊里)



で、各地域を舞台に夏祭りが盛大
 でたくさんの人でにぎわいました。
 人々が酔いしれる登米市自慢の夏
 出がいくつできましたか？
 だった今年の夏祭りの様子をまと

とよま明治村夏まつり (8/6 登米)





佐沼夏祭り (7/23・24 追)



登米市の夏は「祭りの夏」。
今年も7月下旬から8月下旬ま
に開催されました。
各祭りとも、子どもから大人ま
山車にみこしに屋台に花火、
祭り。皆さんは記憶に残る思い
このページでは、熱く盛り上
めてご紹介します。

長沼はすまつり (8/1~31 追)



伊豆沼・内沼はすまつり (8/1~31 追)

福島第一原子力発電所事故に伴う市内放射線などの測定結果

市では、市民の安全・安心を確保するため、毎日の定点測定に加え、学校や生活環境などでも空間放射線や放射能の測定を行いましたので、その測定結果をお知らせします。

市では、市内保育所・幼稚園・小中学校・児童館などのほか公園・プール・水道水・公共下水道浄化センターならびに農業集落排水施設終末処理場の下水汚泥・クリーンセンターの焼却灰・衛生センターの脱水汚泥などについて空間放射線や放射能を継続的に測定しています。

その結果、学校や教育施設などについては、文部科学省の「福島県内の学校等の校舎・校庭等の利用判断における暫定的考え方」で示された屋外活動を制限する基準「校庭・園庭で1時間当たりの放射線量が3.8マイクロシーベルト以上」を、全測定地点で大きく下回っているほか、そのほかの測定項目についても、不検出または各対象の暫定規制値を大きく下回る測定結果となっています。

空間放射線量の定点測定結果 ※定点測定は毎日測定していますが、毎週火曜日の結果を掲載しています。

①測定方法 地上1m ②測定機器：簡易測定器 ③単位：マイクロシーベルト毎時（1時間当たりの放射線量）

測定日	消防署 (迫)	消防署北出張所 (石越)	消防署東出張所 (東和)	消防署津山出張所 (津山)	消防署南出張所 (豊里)	消防署西出張所 (南方)
8月23日	0.10	0.17	0.11	0.10	0.11	0.07
8月16日	0.10	0.17	0.11	0.10	0.11	0.07
8月9日	0.11	0.17	0.11	0.10	0.12	0.10
8月2日	0.11	0.16	0.11	0.10	0.11	0.10
7月26日	0.11	0.17	0.11	0.11	0.12	0.09

農産物、原乳、麦わらなどの放射能測定結果

- ① **稲・水田土壌** 市では、稲などの放射性物質検査に独自に取り組んでおり、8月11日から町域ごとに、市内9地点で稲と土壌の検査を行いました。その結果、放射性ヨウ素はいずれも不検出。放射性セシウムは下記のとおりとなっています。また今後、同地点で9月上旬（稲）・下旬（玄米）の検査（経過調査）を予定しています。

稲・水田土壌の測定結果

測定種目	測定地点および放射性セシウム値 単位：ベクレル毎kg（1kg当たりの放射線量）								
	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山
稲	2.4	2.9	3.7	11.6	2.1	不検出	不検出	8.0	不検出
土壌	73	67	105	170	53	59	73	123	72

※基準値：【稲】1Kg当たり500ベクレル以下。（穀類の食品衛生法暫定基準値）
 【土壌】1Kg当たり5,000ベクレル以下。



- ② **野菜など** これまでの「ホウレン草（ハウス）」「キュウリ（ハウス）」「キャベツ（露地）」「ニラ（露地）」の検査に加え、新たに「加工用カボチャ（露地）」「小麦（露地）」「六条大麦（露地）」「キュウリ（露地）」の検査が実施され、放射性ヨウ素は不検出。なお、「小麦（露地）」については、7月26日に採取したサンプルから放射性セシウムが1Kg当たり4ベクレル（基準値は1Kg当たり500ベクレル以下）検出されましたが、それ以降は検出されていません。

- ③ **原乳** これまでの検査で放射性ヨウ素は不検出。8月の検査で、放射性セシウムは8月9日に採取したサンプルから1Kg当たり5ベクレル（基準値は1Kg当たり200ベクレル以下）が検出されましたが、8月2日および8月18日に採取したサンプルからは検出されていません。

- ④ **麦わら** 8月4日に検査を行った結果、放射性ヨウ素は不検出。放射性セシウムについては1Kg当たり26ベクレルでした（基準値は肉牛・乳牛に与える場合は1Kg当たり300ベクレル以下、繁殖牛に与える場合は1Kg当たり5,000ベクレル以下）。

【問い合わせ】 農畜産物の放射性物質の検査に関すること 産業経済部農産園芸畜産課 ☎0220 (34) 2713
 幼稚園・小中学校に関すること 教育委員会学校教育課 ☎0220 (34) 2679
 そのほか空間放射線に関すること 市民生活部環境課 ☎0220 (58) 5553



と き 11/27 (日) 雨天決行
と ころ 登米総合体育館(とよま蔵ジウム)
じ かん 午前9時30分スタート

晩秋の登米路を走る

第26回

カッパハーフマラソン

参加者・ボランティアスタッフ募集

①参加者募集【競技種目・参加資格】

種目No	種目	参加資格	種目No	種目	参加資格	種目No	種目	参加資格
1	ハーフ	登録者※男子	11	10 km	40～49歳男子	21	5 km	40歳以上女子
2	ハーフ	登録者※女子	12	10 km	50～59歳男子	22	3 km	中学生男子
3	10 km	登録者※男子	13	10 km	60歳以上男子	23	3 km	中学生女子
4	10 km	登録者※女子	14	10 km	高校生以上～39歳女子	24	2 km	小学生男子(1～2年生)
5	ハーフ	高校生以上～29歳男子	15	10 km	40歳以上女子	25	2 km	小学生女子(1～2年生)
6	ハーフ	30歳～44歳男子	16	5 km	高校生以上～39歳男子	26	2 km	小学生男子(3～4年生)
7	ハーフ	45歳以上男子	17	5 km	40～49歳男子	27	2 km	小学生女子(3～4年生)
8	ハーフ	高校生以上～39歳女子	18	5 km	50～59歳男子	28	2 km	小学生男子(5～6年生)
9	ハーフ	40歳以上女子	19	5 km	60歳以上男子	29	2 km	小学生女子(5～6年生)
10	10 km	高校生以上～39歳男子	20	5 km	高校生以上～39歳女子	30	2 km	親子ペア(子は未就学児)

※登録者＝都道府県陸上競技協会を通じて日本陸上競技連盟に登録している人

【参加資格】 健康に自信のあるアマチュア競技者 【参加定員】 2,500人(内ハーフは1,000人)

【コース】 カッパハーフマラソン公認コース(財)日本陸上競技連盟公認コース

【参加費】 ▶一般＝3,000円 ▶高校生＝2,000円 ▶中学生以下＝1,500円 ▶親子ペア(1組)＝4,000円

【申込方法】 ①郵便振替用紙による申し込み 登米公民館に備え付けの申込書(郵便振替用紙)に必要事項を記入の上、参加費を添えて最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください。

②インターネットによる申し込み

①大会公式ホームページ (<http://www.e-marathon.jp/tome-kappa/index.php>)にアクセスし、画面の案内に従って申し込んでください。

②一般ポータルサイト「RUNNET」(<http://runnet.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って申し込んでください。

【申込期限】 ①9月27日(火) ※当日消印有効 ②10月27日(木) ①②いずれも定員になり次第締め切ります。

②ボランティアスタッフ募集

【スタッフの仕事】

- ▶走路審判員＝マラソンコースの交差点で、選手と一般の人を安全に誘導します。
- ▶給水係＝コース上に設置している給水ポイントで、選手用の水などを準備します。
- ▶完走証配布係＝完走した選手に完走証を手渡します。

【時間】 午前7時～正午(予定) 【応募資格】 18～60歳の人 【申込方法】 電話

【申込期限】 10月27日(木) 【その他】 スタッフになった人には、昼食とスタッフジャンパーを用意します。

①・②共通事項

【申し込み・問い合わせ】 〒987-0702 宮城県登米市登米町寺池目子待井391

カッパマラソン実行委員会(登米公民館内) ☎0220(52)2316



助成事業

市内産の木材を使用した住宅の新築・増築を支援します

市では、市内産木材の需要拡大と地域経済の活性化を図るため、市内産材を使用した住宅の新築および増築を行う場合に、延床面積などの条件に応じて建築費用の一部を補助します。

登米市 地域材需要拡大 支援事業の概要

【補助対象者】

- ① 市内に居住用の住宅を新築・増築する人
- ② 市税の滞納が無いこと

【補助対象条件】

- ① 住宅の種類
 - ▼ 自ら居住用とするための、新築の軸組工法による一戸建て木造住宅
 - 店舗などの併用住宅にあつては、居住面積が2分の1以上を占めること
- ② 使用部材
 - ▼ 市産材を主要構造部材（はり、柱など）に50%以上使用する住宅
- ③ 施工業者
 - ▼ 市内に本社を有し、建設法第3条第1項の

【補助金額】

延床面積	補助金額
40㎡未満	100,000円
40～80㎡未満	200,000円
80～120㎡未満	300,000円
120～150㎡未満	400,000円
150㎡以上	500,000円

④ 施工期間

▼ 年度内に主要構造部材の施工が完了し、市産

規定に基づく建築工事業および大工工事業の許可を受けている事業者が施工する住宅

ただし、建設業の許可については、請負代金が1500万円未満の工事または述べ床面積が150平方メートル未満の工事には必要としません。

【申込方法】

材の使用量ならびに現地の確認が可能な住宅

▼ 市役所中田庁舎内産業経済部農林政策課にある備え付けの申込用紙（市ホームページからもダウンロード可）に記入の上、必要書類を添付し申し込みください。

【受付期間】

▼ 平成24年 2月29日（水）まで

▼ 受付場所

産業経済部農林政策課
※受け付けおよび問い合わせは、平日のみとなります。
※申請額が、予算額に達した場合は申請を締め切ります。

【問い合わせ】

産業経済部 農林政策課
☎ 02220 (34) 2716

水道事業キャラクターの愛称が決定！

～安全でおいしい水のPRに「ジョーくん」と「スイちゃん」～

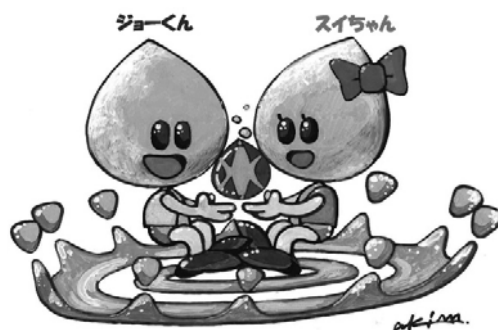
広報とめ6月1日号で、キャラクターの愛称を募集したところ、市内外から33点の応募がありました。

応募された作品を7月22日、市民、各種団体の代表、学識経験者で構成する上水道運営審議会（会長・天野巡一青森公立大学教授）で選考した結果、男の子は「ジョーくん」、女の子は「スイちゃん」と決まりました。

採用者は、「ジョーくん」が佐々木京子さん（豊里）、「スイちゃん」が山田宗子さん（南方）で、2人には11月に行われる水道週間作品コンテスト表彰式において表彰状と記念品が贈呈されます。

今後は、水道事業の広報活動に、このキャラクターがたくさん登場しますのでよろしくお願ひします。

登米市水道事業所キャラクター



愛称が決定した、水道事業所キャラクター「ジョーくん」（左）と「スイちゃん」（右）。2人合わせてジョースイ（上水）です。

◆ストップ・ザ・交通事故◆

秋の交通安全 9/21(水)~30(金)

市民総ぐるみ運動が始まります

9月21日から30日までの10日間、全国一斉に「秋の交通安全運動」が行われます。市では次の4点を重点事項に掲げ、交通安全宣言大会や各地区での街頭指導など、さまざまな活動を行います。

交通事故から命を守るため、出掛けるときや運転するときは、いつも交通ルールを守り、地域から交通安全の輪を広げましょう。

① 子どもと高齢者の交通事故の防止

今年に入って、市内での子どもと高齢者の交通事故件数が増加しています。

運転者は、子どもや高齢者が横断歩道などを通過する際には、一時停止を心掛けましょう。慣れた道でも油断せず安全確認をするなど、高齢者、家族、運転者がともに注意し、事故を防止しましょう。



② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

夕暮れ時に外出する際には反射材を着用しましょう。自転車は近年の健康志向の高まりや「東日本大震災」の影響により、移動手段として注目されています。

自転車は法律上、軽車両となります。正しいルールで安全に利用しましょう。



交通安全
4つの目標

③ 飲酒運転の根絶

飲酒運転の危険性、飲酒運転による交通事故の悲惨さを市民一人一人が理解し、登米市から飲酒運転を根絶しましょう。

一人一人が交通ルールを守れば、飲酒運転はなくなります。飲酒運転のない安全で安心して暮らせる登米市をつくりあげましょう。



④ すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトとチャイルドシートの正しい着用・使用により、交通事故に遭った場合の被害を大幅に軽減することができます。自分だけでなく、同乗者の安全のためにも、全席・全員でシートベルトを着用しましょう。



【問い合わせ】 市民生活部市民生活課 市民総務係 ☎0220 (58) 2118



計画策定委員会の皆さんが素案を提出

第2次登米市男女共同参画基本計画素案の策定に取り組んでいる同計画策定委員会が7月21日、これまで検討を重ねてきた基本計画の素案を市長に提出しました。

東日本大震災の経験をもとにさらに内容を検討

シリーズ 男女共同参画 ③

～男と女がともに輝くまちづくり～

第2次登米市男女共同参画基本計画の素案を策定委員が市長に提出

このシリーズでは、市民の皆さんに男女共同参画社会について理解を深めてもらうため、市の推進事業の様子や各団体の活動状況などを紹介します。

提出には、策定委員6人と、浅野富美枝アドバイザー（宮城学院女子大学教授）が出席し、須藤明美委員長が市長に素案を手渡しました。

提出に当たり、須藤委員長より第1次基本計画を基本として、今年の4月に施行された『だれもが生き生きと暮らせる登米市男女共同参画推進条例』に基づいた内容であることや、今回の震災の経験から、災害時における男女共同参画の重要性を盛り込んだ内容にしたことなど、計画策定の概要を市長に説明しました。今回の素案には、第1次基本計画に対し「男女間のあらゆる暴力の根絶」「障がい者、高齢者への支援」「リプロダクティブ・ヘルス/ライツの推進（家族計画・母子保健・思春期保健を含む生涯を通じた性と生殖に関する権利）」を基本方針に追加しました。

今後は、提出された素案を基に検討を重ねるとともに、パブリックコメントを実施し、平成23年11月に第2次登米市男女共同参画基本計画の施行を予定しています。

【問い合わせ】

企画部市民活動支援課
☎0220 (22) 2173

◆豊かな夢のある登米市を目指し、地域の次世代リーダーを養成

「体験！登米市のまちづくり講座」受講生募集

◇体験！登米市のまちづくり講座

市では、市民が主体となった協働のまちづくりを進めるため、市民活動や地域づくりを担う人材やコーディネーターの育成を目的に、NPOやまちづくり団体との交流や体験学習を中心とした体験型の講座を開催します。



昨年度の第3回講座「ワークショップ」の様子

【期間】 10月～平成24年2月 ※6日程6講座を予定

【時間】 平日は夜間・日曜日は日中（1講座2時間程度）

【場所】 迫公民館ほか

【内容】 地域づくりに関する基礎知識や実践方法を、講話や体験学習などを通して学びます。また、受講生同士の交流やネットワークづくりを進めながら、これからの地域づくりを一緒に考えていきます。

【定員】 27人（各町域3人程度）

【受講料】 無料（交通費、昼食、演習に必要な教材費は自己負担）

【申込資格】 ①市内在住の20歳以上の人 ②市民活動や地域づくりに意欲のある人 ③基本的に全講座受講可能な人

【申込方法】 各総合支所市民課に備え付けの申込書（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入の上、持参・郵送・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法で申し込みください。

【申込期限】 9月21日（水）

【申し込み・問い合わせ】 企画部市民活動支援課 〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎ 0220 (22) 2173 ㊚ 0220 (22) 9164

㊚ shiminkatsudo@city.tome.miyagi.jp

平成23年度 地域次世代リーダー養成講座 日程

開催日時	10月13日（木）	10月24日（月）	11月	12月	1月	2月
講座内容	開講式・講演「入門・協働のまちづくり」	講座・実践「ワークショップで考えるまちづくり」	IT活用講座「世界の中心でアイを叫ぼう」女性リーダー講座と合同開催	体験学習「ハッと体験！登米市の情報最前線」H@!FM見学	受講生による自主企画講座	受講生による意見交換会・閉講式

市スポーツ & 入賞情報（敬称略）

第60回宮城県中学校総合体育大会

■開催日 7月21日（木）
 ■会場 仙台市 陸上競技場ほか

- 【陸上競技・男子】
 1年100メートル
 第1位 及川大輝（中田中）
 共通200メートル
 第3位 大瀧達也（米山中）
 共通3000メートル
 第3位 佐々木虎一朗（豊里中）
 共通4×100メートルR
 第2位 米山中
 （早坂・加藤・大瀧・小泉）
 共通走高跳
 第1位 上野大河（石越中）
 共通棒高跳
 第1位 渡邊壮（佐沼中）
 第2位 芳賀実（豊里中）
 第3位 小泉拓夢（米山中）
 共通四種混合
 第3位 千葉竹千代（新田中）
- 【陸上競技・女子】
 共通走幅跳
 第1位 瀬淵怜奈（佐沼中）
 第3位 佐々木明日香（佐沼中）
 共通砲丸投
 第1位 菅原麻未（新田中）
- 【水泳・男子】
 400メートル個人メドレー
 第2位 蓬田貴史（中田中）
- 【水泳・女子】
 100メートルバタフライ
 第2位 佐々木千尋（米山中）
 200メートルバタフライ
 第3位 佐々木千尋（米山中）

- 【ソフトテニス・女子個人】
 第3位 石川茜・千葉瑞穂（東和中）
 六戸郁佐奈・菊池麻里奈（中田中）

- 【ソフトボール・男子】
 第2位 中田中
- 【柔道・男子個人90kg超級】
 第2位 佐藤和樹（佐沼中）
 第3位 佐藤匠（中田中）

- 【剣道・男子個人】
 第1位 熊谷祐汰（中田中）
 第3位 三浦祐哉（佐沼中）
- 【剣道・男子団体】
 第3位 中田中
- 【剣道・女子団体】
 第3位 中田中

もくもく

親子工作コンクール & 市ふるさと絵画展

■開催日 8月16日（火）
 ■会場 もくもくランド

- 【親子工作コンクール】
 ユニーク賞
 佐藤良紀・優希（柳津小）
 がんばったで賞
 佐藤完幸・海（横山小）
 ※市内入賞者のみ掲載

【市ふるさと絵画展】

- もくもく大賞
 折居泰成（加賀野小）
 金賞
 折居竜弥（加賀野小）
 銀賞
 浅野愛理奈（登米小）
 銅賞
 鈴木麻衣（中津山小）
 ※上位入賞者のみ掲載

市民意見を入れた条例素案

まちづくり基本条例策定委員会活動報告会 & 素案提出



市民意見が盛り込まれた素案を市長に提出

平成24年4月1日の施行を目指す（仮称）登米市まちづくり基本条例」の制定に向け、「登米市まちづくり基本条例策定委員会活動状況報告会」が7月30・31日にかけて、市内3会場で開催されました。

この活動状況報告会では、昨年開催された「市民1000人井戸端会議」などで寄せられた市民意見を盛り込んだ条例素案の内容と、これまでの活動の報告がされました。

また、委員長の山田晴義さん（宮城大学名誉教授）から「協働のまちづくり・地域コミュニティとまちづくり基本条例」と題した講演と「東日本大震災を経て感じる地域コミュニティの大切さ」をテーマに、被災しながらも避難所

運営に尽力した南三陸町志津川中瀬町の佐藤徳郎区長、多くの避難者を地域で迎えた米川地域振興会の佐藤勝衛会長、女性の視点から被災者支援を行っている「えがおねつと」の須藤明美代表、被災地支援を行っているRQ市民災害センターの広瀬敏道総務部長を迎え、パネルディスカッションが行われました。

また、策定委員会では8月20日に、条例素案提言書を市長に提出しました。

提出に当たり山田委員長が、市民が主体的に活動し自らがつくり上げた、実行性のある内容であることなどの概要を説明しました。今後は、素案を基に検討を重ねていくこととしていきます。

地域への感謝と今後の復興誓う

市内各避難所で閉所式・分散会

東日本大震災の発生以来、約5カ月間にわたり開設され、住民の避難生活を支えてきた市内各避難所で、被災者の仮設住宅やアパートへの入居が決定したことに伴い、閉所式・分散会が行われました。

迫町ふるさと交流館では7月17日、利用者とともに食事を提供してくれたボランティアや周辺の巡回警備に当たった駐在所員を招いての昼食会が開催され、感謝を込めて全

員で労をねぎらいました。

また、8月4日には旧鱒淵小学校で退所式が行われ、集団で避難していた南三陸町中瀬町地区の皆さんと被災者支援をしてきた鱒淵地区・米川地区の皆さんが今後の未永い交流を誓い合いました。

登米公民館では8月8日、分散会が行われ、避難者を代表して阿部一郎さんが「登米市をはじめ多くの皆さんに、温かい支援をいただきました。

復興が一日も早く実現するよう明日の希望に向かって皆でがんばりましょう」と決意の言葉を述べました。

各避難所とも参加者は約5カ月にもわたる集団生活を振り返りながら、感謝の思いを胸に刻んでいきました。

被災者の仮設住宅やアパートなどへの入居が進んだことから、市内のすべての避難所は、8月20日をもって閉鎖されました。



ボランティアの皆さんに感謝（ふるさと交流館）



米川小学校から友好のメッセージ（旧鱒淵小学校）



今後の友好と復興を誓って（登米公民館）

地域復興のため市民会議を開催

登米市震災復旧・復興市民会議

3月11日に発生した未曾有の大震災「東日本大震災」。その震災から登米市が復旧・復興するための対策に、市民の皆さんの声を反映させようと7月31日、「登米市震災復旧・復興市民会議」が迫

公民館で開かれました。市民会議は、総合計画審議会、元委員や社会福祉協議会をはじめとする市内各団体の長、市内9地区の地域づくり委員会委員など18人で構成。当日は14人が参加し、今後

ちづくりをしていくかのビジョンが必要です。皆さんには、公共施設のあり方などを含め検討をお願いし、頂いた意見は、本市復興の第1歩とさせていただきます」と、あいさつを述べました。

会議では、事務局から震災による被害状況や発災後の取組状況について報告がされた後、「登米市震災復興計画(素案)」の概要について説明が行われ、委員からは「復興には相当の財源が必要となるが、市としての財源の確保はどうなっているか」、「復興までの時間が見える計画としてほしい。放射性セシウムによる稲わら汚染問題への対応を強調してはどうか」など、復興に向けた今後の取り組みについて意見が交わされました。

市では、今後も引き続き「登米市震災復旧・復興市民会議」を開催し、地域の復興に向けた課題などについて検討を行うこととしています。



各委員が、今後の登米市の復興に向け意見を出し合いました

の本市における都市整備、産業振興、保健福祉など広範囲な施策展開を図る復興計画の策定に向けて、被災や市民の現状、復興に向けたアイディアなどの意見交換を行いました。

会議に先立ち市長は「市では、震災後直ちに復旧に取り組んできたものの、未だ市民の皆さんにご不便をお掛けしています。復旧・復興を進めるに当たっては今後どのようなま

東日本大震災で被災した子どもたちを本で支援しよう」と7月27日、富山県に本社を置く明文堂プランナーから児童書や辞典など2342冊(約500万円相当)が寄贈されました。



「子どもたちのために」と清水社長から目録が贈呈

これは、津波被害を受けた地域の多くの子どもたちが登米市に避難していることを知り、子どもたちの心のケアを長期的に行おうと、同社が登米市と姉妹都市である富山県入善町に協力を申し入れ、入善町に尽力いただき寄付が実現したものです。

受納式には、同社の清水満代表取締役社長や入善町の職員が迫庁舎を訪れ、市長に目録を手渡しました。市長は「子どもたちの心に残る大きな支援となります」と感謝の言葉述べました。

寄贈された書籍は、市内に一時移転している戸倉小・中を含む市内保育園、幼稚園、小・中学校で読み聞かせや学習に使用されます。

1冊の本から 勇気と元気を

姉妹都市の入善町を通じ
子どもたちへ図書を寄贈



本を通じ子どもたちに希望と夢を (よねやま保育園)

豊 迫で「迫っ子サマーキャンプ」 かな自然を仲間と満喫

合宿を通して、新しい仲間と自然の中で多くの事に挑戦することにより、子ども会の活性化と地域リーダーの養成を目的に「迫っ子サマーキャンプ」が8月3～4日、国立花山少年自然の家で開催されました。参加者は迫町内小学校の5～6年生で、迫町ジュニアリーダー「青びつき」の皆さんにお世話してもらいながら、沢遊びや野外炊飯にチャレンジしました。沢遊びでは、水を掛け合いながら仲間と一緒に自然を満喫し、野外炊飯では、自分たちでカレーを作り、みんなで野外での食事を楽しみました。



▲皆ずぶ濡れになりながら、元気一杯に沢遊びを楽しむ子どもたち



▲昼食には、みんなでジャンボ流しソーメンを楽しみました

児 米山で「姉妹都市入善町と交流事業」 童同士が体験を通して交流

市と姉妹都市の関係にある富山県入善町にゅうぜんまちの小中学生18人が、7月27から29日までの3日間登米市を訪れ、米山町内の小学校児童と交流しました。この事業は、入善町の人たちが昭和初期に米山町に入植した歴史的背景をきっかけとし、平成15年から始まったものです。登米市を訪れた子どもたちは、平筒沼ふれあい公園で林間楽校に参加している米山町内の児童とともに、ウォークラリーや海洋性スポーツ、ドラム缶での入浴などを体験。また入善町から贈られたジャンボスイカを参加者全員で試食し、交流活動をとってお互いの友好を深めていました。

地 石越で「ふれあい朝市」 元の旬の恵みが満載！

生産者と消費者の交流を深めようと8月12日、JAみやぎ登米石越支店駐車場を会場にふれあい朝市が開催されました。午前6時の花火を合図に朝市が始まると、多くの人々が会場に集まり石越産大豆100%使用の納豆、豆腐、油揚げが入った100組限定の「ニコニコセット」が早々に完売するなど、多いにぎわいました。また、出店コーナーでは地元産の野菜や生花なども出品され、来場者は生産者と言葉を交わしながら商品を購入し朝市を楽しんでいました。



▲新鮮な野菜や旬の食材を求め、多くの人でにぎわう朝市会場



▲赤々と燃えるかがり火に、震災犠牲者の冥福を祈りました

夏 東和で「機織沼かがり火まつり」 の夜を幻想的に彩る

今年で12回目を迎える「機織沼かがり火まつり」(はたおり沼振興会主催)が8月15日、東和町錦織の機織沼を会場に開催されました。今年は「鎮魂…祈りそして希望の灯へ」をテーマに、無料釣り堀コーナーのほか、輪投げやカキ氷などの出店が数多くなり、地元住民や子どもたち帰省者など、大勢の人が訪れにぎわいました。会場内には多数の灯笼が掲げられ、設置された「かがり火」に火がともされると、訪れた人々は暗闇に光るかがり火を見つめ、東日本大震災犠牲者の鎮魂と復興を祈りました。

6 豊里で「第62回豊里町地区対抗野球大会」 チームが熱戦を繰り広げる

豊里地区の夏の恒例大会となっている豊里地区対抗野球大会(豊里地区体育協会主催)が7月24日に開催されました。この大会は昭和25年に第1回大会が開催され、今年で62回目となる伝統ある大会で、今年は町内各地区から6チームが出場。30度を超える真夏日の中、各チームとも熱戦が繰り広げられ、選手たちは互いに声を掛け合いながら白球を追い掛けました。大会結果は、過去12回の優勝歴を持つ下町チームが優勝の栄冠に輝きました。【優勝】下町【準優勝】大曲【第3位】新町、保手



▲晴れ渡る夏空の下、優勝を目指して熱戦を繰り広げる選手たち



▲真夏の日差しの下、各団体が協力し通行車両に交通安全をPR

交 中田「交通事故凍結大作戦」 交通事故ゼロを目指して

夏の交通事故凍結(アイス)大作戦が、8月7日、国道346号線宝江黒沼十字地内で開催されました。この事業は、中田町交通安全団体連絡協議会が夏の交通事故防止運動の一環として実施したもので、交通事故を凍結しようとアイスシャーベット500本と事故防止のチラシなどを通行車両に配り、居眠り運転や交通事故の防止を呼び掛けました。当日は最高気温が30度を超える猛暑の中、アイスシャーベットを配られたドライバーは「アイスを食べる交通事故を凍結します」と笑顔で話していました。

陶芸体験で心を豊かに

津山で「森の子ども陶芸教室」

芸術文化活動をととして心豊かな子どもを育てることを目的に、津山陶芸館において「森の子ども陶芸教室」の1回目が8月2日に開催されました。この教室は長い夏休みの期間を利用し、津山町内の小学生を対象に毎年開催されていて、陶芸製作の基礎から色付け、完成までの工程を学びました。子どもたちは使い慣れないろくろや、なかなか思いどおりにならない粘土に苦戦しつつも、完成した作品を想像しながら、思い思いにいろいろな形の作品を楽しみながら作りました。



▲慣れないろくろに苦戦しながらも、思い思いの作品を作りました



▲天候に恵まれ、大勢の人が参加して行われた盆踊り大会

お盆の伝統行事でにぎわう

登米「とよま盆踊り大会」

登米地区の夏の伝統行事になっている「とよま盆踊り大会」(とよま盆踊り実行委員会主催)が8月15日、帰省客や地域住民の皆さんなど約400人が参加し登米交通公園で開催されました。公園の中心にやぐらが組み立てられ、カラフルなちょうちんが飾られた会場では、子どもからお年寄りまでがやぐらの周りに輪を作り、おはやしや盆踊り唄に合わせて踊りを楽しみました。また、恒例のお楽しみ抽選会が行われ、市長賞やコミュニティー会長賞など豪華な賞品が当たるたびに会場からは、大きな歓声が上がっていました

安全運転で無事カエル

交通安全協会南方支部「無事カエル作戦」

佐沼地区交通安全協会南方支部で、毎年お盆の帰省時期に実施している「無事カエル作戦」が8月7日に、佐沼警察署、高石・東郷駐在所の協力のもと、県道古川・佐沼線(市役所南方庁舎前)で実施されました。この作戦は、交通ルールを守り、安全運転で家族の待つ家へ「無事帰る」よう願いを込めて実施されたもので、当日は、日曜日ということもあり家族連れの子が多い中、交通安全協会南方支部女性部役員の皆さんが笑顔で可愛いカエルのマスコットを1台1台の車に届け、安全運転を呼び掛けました。



▲「安全運転を」とカエルのマスコットを配布し交通安全を呼び掛け

7/15

市と首都圏の絆を深める

東京都内の東天紅上野店で7月15日、在京町人会連絡協議会総会が開催されました。総会では11月に在京町人会員交流会を開催することが決定されたほか、市から東日本大震災の被害状況やコールセンター立地などの情報提供が行われました。また、懇親会では市長を交え、各町人会の近況報告や情報交換を行いながら大いに交流を深めました。



▲総会に出席した各地区町人会の代表の皆さん

7/24

行政と住民が協力し保全活動

住み良い道路環境を作ろうと、米山町畑崎地区の住民による道路保全活動が7月24日、県道河南米山線において行われました。当日は、県土木事務所の協力のもと多くの住民が参加し、通行の際危険だった側溝にふたを設置しました。同地区では今後、県と協力し道路の美化活動を行う「スマイルサポーター」として各種活動を行っていきます。



▲重いふたに苦戦しながらも、皆で協力して設置

7/31

木のぬくもりのある明るい駅舎

JR東日本石越駅新駅舎の完成セレモニーが7月31日、駅前広場において開催されました。式では小牛田駅長の古川駅長が「多くの皆さんに愛される駅舎を目指します」と、あいさつを述べたほか、関係者によるテープカットが行われました。また、アトラクションでは石越中学校吹奏楽部・石越金鶏太鼓の演奏が披露され、駅舎の完成を祝いました。



▲市民に親しまれる新駅舎完成を記念しテープカット

8/19

安全・安心な食材の提供に向けて

福島第一原発事故による風評被害の解消や、生産者として放射能への正しい知識を身につけようと8月19日、「放射能に関する基礎知識研修会」が開催されました。研修会には、市内認定農業者約200人が参加し、広島大学遠藤暁准教授による県内の放射能汚染の状況や農産物に与える影響などについての講話に熱心に耳を傾けていました。



▲生産者として、放射能への正しい知識を学ぶ



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.76

チームをまとめるゴールキーパーに



木戸浦 将太君 (登米小6年)
(登米町後小路・邦彦さん方)

学校では、募金活動や車椅子を寄付するため、プルタブ回収などに取り組むJRC委員会に所属している翔太君。週に1回程度、6年生のクラスと職員室を回り、設置されている募金箱の管理をしています。そんな翔太君の夢は、プロのサッカー選手になること。現在も、サッカースポーツ

文芸

応募総数48作品

●作品募集! ●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、9月12日までご応募ください。作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は選考して掲載します。

俳句

被災地へ届け復興祭笛

山合いの清水冷たき不動尊

蓮の花閉じて暮れゆく沼灯し

尺蠖のアーチの背なに朝日かな

名水の清水波まんと並びをり

鎮魂の花火切なく美はしく

せせらぎの届く湯の宿夕端居

軍服の父の忌日や夏盛る

復興へ決意新たな雲の峰

夕日また明日も猛暑の色をして

石仏へ篠つく雨や夏初め

舞ふ浴衣立見の浴衣火の粉散る

川柳

嫌われて抜かれても雑草次つぎと

もう秋の風に出会った万歩計

小野寺 智子 (迫)

岸名 和子 (東和)

千葉 富子 (東和)

小野寺 好道 (東和)

村上 君枝 (東和)

菊地 完二 (中田)

山内 雅子 (中田)

佐々木 ひろを (中田)

鈴木 とき子 (中田)

三浦 しん (中田)

今野 ひろ子 (豊里)

西條 邦泰 (津山)

佐々木 美恵子 (米山)

佐藤 四郎 (豊里)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。○総務部市長公室広報広聴係 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 電話0220(22)2090 FAX0220(22)9164 Eメール koho@city.tomeniyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。



三條 雅くん (豊里町横町) 平成20年9月2日生まれ (2歳) 雄也さんの長男

雅くんは車や電車などの乗り物が大好き。服やおもちゃなどでも「カーズ」や「トーマス」をたくさん持っています。食べ物では、生のままバリバリと食べてしまうほどキュウリが大好きな雅くんです。



関野 遥ちゃん (津山町元町第二) 平成21年3月9日生まれ (2歳) 護さんの長女

日中は、近所のお友達と仲良く遊んだり、大好きな人形のポポちゃんのお世話をしたりしている遥ちゃん。お兄ちゃんの野球の試合に応援に行く「お兄ちゃん頑張れ〜!」とかわい声援を送ります。

■大人向け



月の上の観覧車

萩原 浩／著

人生は、選択と後悔の連続で過ぎていきます。哀歓漂う短編集です。



東日本大震災 心をつなぐニュース

池上 彰・文藝春秋／編
被災してもなお、奮闘し、努力する人々の様子を新聞記事が伝えます。



すぐそこたからもの

よしもとばなな／著

一人息子との日々をつづり、子育て中の何気ない日常が、ほのぼのと描かれています。

■子ども向け



ランプの精 リトル・ジーニー 18

ミランダ・ジョーンズ／著
リトル・ジーニーが、海辺で見つけたまき貝から、精霊のジーニーが現れて……。



時計のひみつ

田中 久志／画

「まんががよくわかるシリーズ」です。楽しく時計のことを学んでみましょう。



ふうとはなとうし

いわむら かずお／著

子うさぎの「ふう」と「はな」は、牛のおばさんから多くのことを教わります。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの若い衆

No.76



菊池 恵未さん (22歳)

きくち えみ
追町光ヶ丘東・うお座

製品の仕上がり状態をチエック
小型製品が多いので慎重な作業を

★身長と血液型 168センチ
★現在 高校卒業後、株登米村田製作所に勤め、今年で5年目になります。主な仕事は製品の検査で、顕微鏡を使い、傷や外観などのチエックをしています。仕事ではお客

様へ信頼できる商品をお届けするため、集中力を切らすことなく入念なチエックを心掛けています。
★自分の性格 何事もはつきりと意見をいうタイプです。
★休日 友達と仙台方面に買い物にいたり、カラオケをしたりすることが多いです。
★趣味は 毎年、佐沼の夏祭りの山車パレードに「丸の内会」の仲間と参加しています。今年も参加し、多いに盛り上がりました。
★理想の男性像 頼りがいのある人で、仕事にまじめな人。
★今やってみたいこと 高校の修学旅行で行った沖繩に、同級生とまた行き、きれいな海を見たりおいしい料理を食べたりして、もう一度沖繩を楽しんでみたい。

わが家のアイドル



古関 桔吏くん

(米山町吉田)
平成21年12月9日生まれ
(1歳)
充さんの長男

桔吏くんはダンスがとっても得意。テレビを見ながらマルモリ体操や、いないいないばあ！のダンスを上手に踊ります。キャラクターでは、いないいないばあ！のワンワンとアンパンマンが大好きです。



金野 陽菜子ちゃん

(東和町米川5区)
平成21年6月7日生まれ
(2歳)
紀彦さんの長女

絵本を読むのと歌を歌うのが大好きな陽菜子ちゃん。中でも、アンパンマンシリーズの歌が好きで、上手に歌います。最近では、保育園のお友達と遊ぶのを、毎日楽しみにしている陽菜子ちゃんです。

社会福祉法人 清山会 職員募集

【募集職種】

- ▶介護職員＝5人
※18歳以上45歳以下の人（平成24年4月1日現在）、資格は問わず
- ▶看護師＝若干名
いずれも要普通自動車免許（取得見込含む）

【勤務場所】

特別養護老人ホーム柳風園

【申込方法】

履歴書を郵送または持参してください。

【申込期限】

9月22日（木）

午後5時必着

【試験日】

10月8日（土）

【選考方法】

本人に通知します。

【採用年月日】

平成24年4月1日

その他詳細については下記に問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】

社会福祉法人清山会事務局
〒986-0401
登米市津山町柳津字黄牛字新山窪
125番地
☎ 0225 (68) 2175

平成23年度 税務研修会を開催

【日時】

9月15日（木）

午後3時～5時

【場所】

ホテルサンシャイン佐沼

【研修内容】

震災特例法について

【対象者】

中小企業の経営者、市民

【聴講料】

無料

【募集人員】

50人まで

【申込方法】

電話

【申込期限】

9月9日（金）

【申し込み・問い合わせ】

（社）登米法人会
☎ 0220 (22) 6617

宮城シニア美術展 作品募集

【募集対象】

日本画・洋画・書・写真・
工芸の5部門

【テーマ】

自由

【応募資格】

県内在住の60歳以上の

佐沼税務署からのお知らせ

東日本大震災に関する国税のご相談や、国税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」でお答えしています。

税務署にかけた電話は、すべて自動音声によりご案内しており、平成23年4月19日から、東日本大震災に関する国税のご相談のための専用番号（0番）を設けています。

東日本大震災に関する国税のご相談は、音声案内に従って番号「0番」を、それ以外の国税に関する一般的なご相談は「1番」を、個別的なご相談のための事前予約手続きや税務署からの照会に関する問い合わせは「2番」を選択してください。

また、東日本大震災により納税地を所轄する税務署管轄外に避難している皆さんからの国税に関するご相談などについては、最寄りの税務署においてもお受けします。

なお、税について知りたいとき、いつでも手軽に税情報を入手できる「国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）」をご利用ください。

【問い合わせ】 佐沼税務署 ☎ 0220 (22) 2501

アマチュアの人

【出展申込料】

1作品＝500円

※出展は各部門1人1点

【申込期限】

10月20日（木）

【展示会場】

宮城県美術館県民ギャラリー

【展示期間】

12月1日（木）～4日（日）

※入場料無料

【審査】

各部門専任審査員が審査します。（表彰式あり）

【申し込み・問い合わせ】

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課

☎ 022 (223) 1171

すくすく保育研究所からの お知らせ

赤ちゃんとママが主役のイベントです。子育ての先輩たちも集結、ママの子育てをサポートします。

ぜひ、気軽にご参加ください。

【日時】

9月24日（土）

午前9時30分～正午

【場所】

中田農村環境改善センター

【対象者】

0歳～1歳6カ月までの乳幼児とその親（兄弟参加の場合は託児コーナーをご利用ください。）

【参加費】

500円（子ども1人当たり）

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人すくすく保育研究所
担当：堀田

☎ 090 (2999) 8253

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

◆野家一行似顔絵展「ニデッペ画」

【日時】

9月1日（木）～30日（金）

午前10時～午後5時

（最終日は正午まで）

※毎週月曜日は休館日です。ただし、月曜日が祝日の場合はその翌日が休館日となります。

【場所】

レストラン蓮房

【入場料】

無料

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆第12回登米市絵本原画展

【日時】

9月8日（木）～11日（日）

午前9時～午後5時

（最終日は午後3時まで）

【場所】

小ホール

【入場料】

無料

【問い合わせ】

迫図書館

☎ 0220 (22) 9820

◆劇団ドリーム☆キッズミュージカル公演

「星に願いを～森の中のメルヘン」

【日時】

9月10日（土）、11日（日）

10日＝午後6時、11日＝午後1時

【場所】

大ホール

【入場料】

大人1,000円

小中高生500円

大人・小中高生ペア1,300円

未就学児200円

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

【日時】 9月27日(火)

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥ゆめっ子保育園(迫町)

【対象者】 0～1歳児

【内容】

親子で遊ぼう、ふれあい体操

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥ゆめっ子保育園

☎ 0220 (22) 1108

9月の パソコン相談室

◆パソコン教室

①ワードで川柳・短歌新聞を作ってみませんか。

【日時】

9月13日(火) 午前10時～正午

9月16日(金) 午後7時～9時

②エクセルで会計報告書を作ってみませんか。

【日時】

9月20日(火) 午前10時～正午

9月23日(祝) 午後7時～9時

①②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日まで

◆有料相談室

今更家族や同僚に聞けないことに何度でもやさしくお答えします。

【日時】 毎週日曜日

午前10時～正午

午後1時30分～3時30分

【会場】 迫にぎわいセンター

【相談料】 1時間＝1,250円

【申込期限】 開催日の前日まで

◆無料相談室

今更家族に聞けないパソコンの操作方法を何度でもやさしくお答えします。

【日時】 9月25日(日)

午前10時～正午

【場所】 登米公民館

【申込期限】 5日前まで

◆出前相談室

あなたの自宅にパソコンを持参し、今更家族や同僚に頼めない相談に応じます。女性スタッフも多数います。

【料金】 1コース(4時間)

＝5,000円

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

やぎ

☎ 0220 (21) 5262

高齢者・障害者の人権 あんしん相談

仙台法務局、登米支局および宮城県人権擁護委員連合会では、9月5日から11日まで、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化期間と定めて、電話共通人権相談ナビダイヤルによる電話相談所を開設します。

高齢者や障がいのある人をめぐるさまざまな人権問題について、仙台法務局および管内各支局の人権擁護委員・法務局職員が相談に応じます。

【開設日時】

▶仙台法務局

9月5日(月)～9日(金)

午前8時30分～午後7時

9月10日(土)・11日(日)

午前10時～午後5時

▶仙台法務局管内各支局

9月5日(月)～9日(金)

午前8時30分～午後5時15分

【全国共通人権相談ナビダイヤル】

☎ 0570 (003) 110

【問い合わせ】

仙台北法務局人権擁護部

☎ 022 (225) 5743

障害者就職面接会のお知らせ

障がい者の雇用を促進することを目的にハローワーク古川・築館・迫合同により「障害者就職面接会」を開催します。

一人でも多くの障がい者が就職に結びつくよう、ぜひご参加ください。

【日時】 9月27日(火)

午後1時30分～3時30分

【場所】 宮城県大崎合同庁舎1階大会議室

【対象事業所】 ハローワーク古川・築館・迫管内などの障がい者を雇用する予定のある事業所(障がい者求人申し込みが必要です。)

【参加対象者】

ハローワーク古川・築館・迫および近隣のハローワークに求職登録者をしている人、平成24年3月新規支援学校卒業予定者

【問い合わせ】 迫公共職業安定所 専門援助部門

☎ 0220 (22) 8609

～地デジいろは塾～

No.23

デジタルテレビ
受信のお手伝い



◆アナログ放送終了日について

震災の影響で延期されていた宮城県のアナログ放送の終了日は、平成24年3月末になりました。1年間の延長ではありませんのでご注意ください。

既にアナログ放送が終了した地域では、終了前後にはコールセンターに相談が殺到し電話が繋がりにくくなったり、安価な「地デジチューナー」などが売り切れとなり購入に時間がかかったりしました。

また、電波の弱い地域に住んでいたり、アンテナなどに不具合があったりすると、地上デジタル放送がきれいに受信できない場合もあります。

アナログ放送が終了したのに、まだ地デジの準備ができていないというようなことのないよう、ご注意ください。早めに地デジの準備を済ませて、来年の3月末のアナログ終了を迎えてください。

なお、震災の被災世帯や市町村税非課税世帯への「チューナー給付」など幾つかの支援策もあります。詳細については下記に問い合わせください。

地デジに関するご相談は「デジタルサポ宮城」にご連絡ください。相談・アドバイスは無料です。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 デジタルサポ宮城 ☎ 022 (745) 1500

地デジコールセンター ☎ 0570 (07) 0101

国民年金だより

ご存知ですか？国民年金保険料の追納制度

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合に、申請をすることにより保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」や、若年層を対象とした「若年者納付猶予制度」、学生を対象とした「学生納付特例制度」などの免除制度があります。

これらの保険料免除や納付猶予などを受けた期間については、年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されますが、受け取る年金額は保険料を全額納付した場合より少なくなります。

このため、免除された期間は10年以内であれば、後から保険料を納めること（追納）ができ、将来受け取る年金額を増やせます。

追納する場合は、保険料免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納すると、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乘せされます。

【平成23年度中に追納する場合の金額】

年 度	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
平成13年度の月分	15,350円	—	—	—
平成14年度の月分	14,760円	—	7,380円	—
平成15年度の月分	14,540円	—	7,270円	—
平成16年度の月分	14,340円	—	7,170円	—
平成17年度の月分	14,380円	—	7,190円	—
平成18年度の月分	14,440円	10,830円	7,220円	3,610円
平成19年度の月分	14,470円	10,840円	7,230円	3,610円
平成20年度の月分	14,580円	10,940円	7,290円	3,640円
平成21年度の月分	14,660円	10,990円	7,330円	3,660円
平成22年度の月分	15,100円	11,320円	7,550円	3,770円

※半額免除は平成14年4月に、4分の3免除と4分の1免除は平成18年7月にそれぞれ創設されました。

※平成21年度以降の追納保険料には加算が行われません。

※保険料の追納には納付書が必要です。納付書の発行は申し込みが必要ですので、年金事務所に問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166 古川年金事務所国民年金課 ☎ 0229 (23) 1204



県登米保健福祉事務所 (保健所) 健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【9月の相談日】

	アルコール 家族教室	精神保健 福祉相談
日時	6日(火) 午後1時30分 ～ 午後3時30分	22日(木) 午後1時30分 ～ 午後3時30分
場所	3階会議室	1階 クリニック室

【相談料】 無料

【会場】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】

必ず予約が必要です。
日程など変更する場合がありますので、予約の際に確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けています。

【予約先・問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班
☎ 0220 (22) 6118

年金相談所開設

年金の申請手続き、支払内容、加入状況など、年金に関する相談に応じます。

【9月の開設日】 9月21日(水)

【時間】 午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫庁舎1階会議室

【問い合わせ】

古川年金事務所
☎ 0229 (23) 1204



佐藤 友斗くん
(迫町西館・友紀さん)



佐々木 翔太くん
(迫町山の内・克明さん)



遠藤 優希くん
(迫町平柳・潤一さん)



伊藤 優輝くん
(迫町大形・かおりさん)



梶原 由奈ちゃん
(迫町内町・隆之さん)



伊藤 真梨杏ちゃん
(迫町大網南・英俊さん)



伊藤 珠梨杏ちゃん
(迫町大網南・英俊さん)



石川 心優ちゃん
(迫町永田・芳憲さん)



吉田 倫くん
(迫町新町・卓さん)



小野 敦也くん
(登米町八丁田・龍彦さん)



富士原 玲希ちゃん
(迫町山の内・玲さん)



富士原 栞有ちゃん
(迫町泥内・伸浩さん)



高橋 愛来ちゃん
(迫町五日町・秀さん)



白石 京子ちゃん
(迫町品の浦・浩幸さん)



及川 優羽ちゃん
(中田町弥勒寺南・賢哉さん)



大森 真奈ちゃん
(東和町米谷5区・千恵さん)



佐々木 凜佳ちゃん
(登米町後小路・修治さん)



渥美 結愛ちゃん
(登米町鉄西・みきさん)



金本 愛琉くん
(登米町駅前・優美香さん)



菅原 愛斗くん
(中田町八幡山・浩幸さん)



菊池 心くん
(中田町加賀野二・勇さん)



伊藤 凜太郎くん
(中田町加賀野一・宏明さん)



半田 綺星ちゃん
(中田町城内・浩俊さん)



熊谷 遙華ちゃん
(中田町大柳・智洋さん)

6月22日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子
は、市内5地区で
34人中27人でした

※ () 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。



吉川 優翔くん
(石越町駅前・貴之さん)



千葉 悠生くん
(中田町並柳・洋さん)



千葉 柊空くん
(中田町長谷・祐弥さん)

ご存知ですか？子ども入院医療費助成制度

小学生・中学生のお子さんを対象に入院にかかる医療費の助成を行います。

【助成対象】 市内にお住まいで、小学生・中学生を養育する保護者

【助成を受けられない場合】

- ・他市町村助成制度の対象者や、心身障害者医療費の助成を受けている人
- ・生活保護を受けている世帯
- ・助成を受けようとするお子さんの保護者の所得が一定額以上であるとき（表1を参照）

【表1】 所得制限限度額

扶養親族の数	所得制限限度額	扶養親族の数	所得制限限度額
0人	3,401,000円	3人	4,541,000円
1人	3,781,000円	4人	4,921,000円
2人	4,161,000円	5人	5,301,000円

【助成範囲】 対象となる子どもが、平成21年7月1日以降に入院した際の自己負担額分（保険適用分）が助成されます。

※平成21年7月1日以降に入院し対象となっていた人で、まだ申請をしていない人は早めに手続きをしてください。（医療費を支払った日から2年以内は申請可。期間を超えた場合は助成の対象になりません。）

【申請方法】 次の書類を持参の上、最寄りの総合支所市民課で申請してください。

- ①対象となるお子さんの健康保険証
- ②預金通帳（保護者名義のもの）
- ③印鑑
- ④医療機関の領収書または助成申請書への証明
- ⑤前年（またはその年）の1月1日に市外に居住していた場合は、前住所在地の交付した所得証明書（扶養人数の分かるもの）が必要になります。詳細については下記に問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166

医療費助成受給資格の更新を行います

現在ご使用の乳幼児医療費、心身障害者医療費、母子・父子家庭医療費助成受給資格者証の有効期限は、平成23年9月30日までとなっています。

10月1日から引き続き助成を受けるためには、9月中に更新手続きをする必要があります。

更新の日程については、個別にお知らせしますので、指定された日時に必ず手続きをしてください。

【持参するもの】

- ①受給資格更新申請書（個別に送付します）
- ②健康保険証
- ③印鑑
- ④身体障害者手帳など（心身障害者医療費のみ）

【対象者】

- ◇乳幼児医療費＝平成19年10月2日～平成20年10月1日生まれの人
- ◇心身障害者医療費、母子・父子家庭医療費＝全受給者

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166

9月の納税

固定資産税	2期
国民健康保険税	4期
介護保険料	4期
後期高齢者医療保険料	3期

納期限 9月30日（金）

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

登米市の人口・世帯数 （平成23年7月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,400	10,449	11,201	21,650
登米	1,837	2,534	2,807	5,341
東和	2,475	3,553	3,776	7,329
中田	4,733	7,896	8,283	16,179
豊里	2,046	3,341	3,478	6,819
米山	2,831	4,960	5,206	10,166
石越	1,613	2,708	2,807	5,515
南方	2,561	4,363	4,676	9,039
津山	1,229	1,829	1,974	3,803
合計	26,725	41,633	44,208	85,841

市内の交通事故発生状況 （平成23年7月末現在）

（佐沼・登米警察署調べ）

	H23	H22	増減数
人身事故発生件数	156件	198件	△42件
死者数	3件	1件	2件
負傷者数	195件	263件	△68件
物損事故発生件数	978件	885件	93件

（平成23年1月からの延べ件数）

- ◎警察署からのお知らせ
運転するときは、緊張感をもって運転に集中しましょう。

編集室から

▶登米市の暑い夏祭り。皆さんはどの夏祭りに行かれましたか？今年は、各祭りととも「復興」や「絆」をテーマにさまざまな催しが行われ、大変にぎわいました。残念ながら震災の影響で、登米市を代表する夏祭りの「ふるさと花火in長沼」と「もっこり牛まつり」が中止となってしまいましたが、来年度両夏祭りが盛大に開催できることを願っています。（猪股）

9月10日～16日は 「自殺予防週間」です

「気づき」「傾聴」「つなぎ」「見守り」・・・

声をかけ合うことから始めてみませんか？

ひとりで悩まず、まずは相談を・・・

【総合相談窓口】

福祉事務所生活福祉課内

☎ 0220 (58) 5591

※相談時間＝平日の午前8時30分～午後5時15分

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

地域保健係

☎ 0220 (58) 2116

第60回芭蕉祭俳句大会

【日時】 9月23日(祝)

午前9時～午後2時

【会場】 登米公民館

○席題の投句要領

【席題】 午前9時会場などで発表

【投句】 午前11時締め切り

(1人2句)

【投句料】 1,000円

【表彰】 大会長賞・後援団体賞など

【問い合わせ】 登米公民館

☎ 0220 (52) 2316

第6回 登米市スポーツまつり

市のスポーツ振興を支える関係団体が主体となって、登米市スポーツまつりを開催します。

【日時】 10月10日(月) 体育の日

開会式：午前9時～

【場所・内容】 別途配布するチラシをご覧ください。

【問い合わせ】 登米市スポーツまつり実行委員会(教育委員会生涯学習課内)

☎ 0220 (34) 2698

歴史博物館 「登米市の城館跡」

これまで各地に伝えられてきた登米市内の城館跡の資料や発掘調査で得られた資料を展示し、わたしたちの身近にある市内の城館跡について紹介します。

【日時】

9月3日(土)～10月30日(日)

午前9時～午後4時30分

※入館は4時まで

【場所】 歴史博物館企画展示室

【料金】 無料

【関連イベント】

▶『登米市の城館跡』オープニングセレモニー

日時：9月3日(土)

午前10時～

場所：歴史博物館ホール

▶講演会『佐沼城を探ろう』

歴史博物館友の会主催の講演会です。

日時：9月11日(日)

午後1時開場

場所：旧亘理邸(博物館敷地内)

講師：高橋多吉さん

(登米市文化財保護委員)

【問い合わせ】 歴史博物館

☎ 0220 (21) 5411



▶佐沼城三の丸跡から出土した近世陶磁器類

＝ 高校生絵画展 I N 登米市2011 作品募集 ＝

県内の高校生を対象として、絵画を募集します。自由な発想で描かれた力作をお待ちしています。

【応募規程】

①応募資格▶県内の高校に在学する高校生

②作品規格▶1年以内に制作(模写などを除く)された油彩、水彩、日本画、版画などの平面作品で、高校生の持つ自由な発想力で描かれた未発表作品に限る。ただし、校内発表の作品は可とする。

作品は、額装することを基本とし、額縁の幅は6cm以内とする。裏側15cm程度のところに、ヒートンを木枠の内側に取り付けワイヤーかひもを張り、作品の裏面右上に出品申込書の写しを必ず貼付し、搬入または郵送してください。

③サイズ▶F20号(約72.7cm×60.6cm)以上、F30号(約90.9cm×72.7cm)以内。ただし、パネルサイズはB2判～A1判サイズとする。

④出品点数▶1人1点に限ります。(作品の共同制作は不可)

⑤その他▶作品の取り扱いおよび整理に慎重を期しますが、不慮の損害について主催者は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

また、審査の方法、陳列および飾り付けなどについては、すべて主催者に一任することをご了承ください。

【応募期間】 9月20日(火)～27日(火)

【応募方法】 出品申込書に必要事項を記入の上、原則として学校ごとにまとめ、教育委員会生涯学習課に郵送またはファクシミリで申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 文化振興・文化財保護係

〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場18番地 ☎ 0220 (34) 2698 FAX 0220 (34) 2504

市営住宅入居者募集

◆迫梅ノ木住宅 2棟104号

(迫町佐沼字八幡一丁目6番地1)
募集戸数 1戸(3LDK)
家賃月額 20,200円~30,100円
駐車場 なし

◆迫南元丁住宅 2号(母子世帯のみ)

(迫町佐沼字南元丁88番地2)
募集戸数 1戸(2K)
家賃月額 2,600円~3,900円
駐車場 なし

◆津山北沢住宅 4号

(津山町横山字本町121番地30)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 11,100円~16,500円

駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

①入居収入基準が15.8万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯、身体障がい者、60歳以上の人は21.4万円以下)。
※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者1人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。
②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障がい

者(1~4級)・精神・知的障がい者は単身入居することができます。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】各総合支所市民課(中田総合支所を除く)および建設部住宅都市整備課で受け付けします。
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。

【申込期限】9月15日(木)

【問い合わせ】

建設部住宅都市整備課
住宅管理係
☎0220(34)2316

定住促進住宅入居者募集のお知らせ

これまで市では、東日本大震災により被災者を対象に応急仮設住宅の代替えとして定住促進住宅の提供を行ってまいりましたが、今回より一般募集を実施することになりました。

【募集住宅】

住宅名	募集戸数	階数	間取り
豊里定住促進住宅 (豊里町小口前185番地4)	1戸	4階	3DK
中田定住促進住宅 (中田町石森字前田88番地1)	1戸	3階	2DK
石越定住促進住宅 (石越町南郷字館前176番地1)	2戸	5階	3DK

【家賃(月額)】

間取り	2DK (中田)	3DK	駐車場料金
階数			月額 2,000円 (1台のみ)
5階	20,800円	25,900円	
4階	22,100円	27,500円	
1階~3階	24,500円	30,500円	

【入居資格】

- 市内に定住を希望し、住宅を必要としている人。
- 市税を滞納していないこと。
- 暴力団員でないこと。
- 年収(賞与および利子所得などで継続的な収入を含む)の12分の1の額が、家賃の3倍以上であること。

【申込みに必要な書類】

- 定住促進住宅入居申込書
※住宅都市整備課および各総合支所窓口(中田総合支所を除く)または市ホームページに掲載
- 収入がある人全員分の所得を証する書類(市町村の発

行する所得証明書、または源泉徴収票(写)、雇主の発行する雇用証明書のいずれか直近のもの1通)

- 世帯全員の住民票の写し
- 納税を明らかにする書類(市町村が発行する前年の納税証明書もしくは非課税証明書)

【申込期限】9月15日(木) 期限厳守

※募集戸数に満たない住宅については、16日以降から従来のおり随時募集とします。

【申し込み・問い合わせ】建設部住宅都市整備課
住宅管理係 ☎0220(34)2316

※郵送による申し込みは受け付けません。

東日本大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます 広告

まごころ込めてお手伝いいたします

44th Anniversary (株)国分や葬祭店

経済産業大臣認可 全葬連 宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.zensoren.or.jp/ http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体 / COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906
◆葬祭会館元町ホール

大崎市民病院登録医院 広告

わんや産婦人科

新しい命の誕生は、たくさんの笑顔と共に...

受付時間 月・火・水・金 8:30~12:00 14:30~18:30 土 8:30~13:00
木 1ヶ月検診・予約診療 お薬診療受付いたします

医学博士 院長 太田 司 医学博士 医師 柏館直子
TEL. 0229-21-0303 わんや産婦人科 検索

大崎市古川駅南3-11-2 <イオン古川店すぐそば>

市からの お知らせ

障害者しごと相談

【相談日時】 9月29日(木)
 午前 ①9時30分～ ②11時～
 午後 ①1時30分～ ②3時～
【場所】 県東部保健福祉事務所
 登米地域事務所(登米保健所)
【相談担当】 障害者就業・生活支援
 センター「ゆい」
【申し込み・問い合わせ】
 障害者就業・生活支援センター
 「ゆい」

☎ 0220 (21) 1011

福祉事務所生活福祉課
 障害福祉係

☎ 0220 (58) 5552

※この日以外でも相談を受け付けて
 いますので、ご連絡ください。

多重債務者無料法律相談 と多重債務110番の日

■多重債務者無料法律相談
【日時】 9月9日(金)、22日(木)
 午後1時15分～4時15分
【場所】 迫にぎわいセンター
 ※事前に予約が必要です。
【担当弁護士・司法書士】

9日＝柳瀨勝一(司法書士)
 22日＝及川毅(弁護士)
■多重債務110番の日
【日時】 ▶9月12日(月)、26日(月)
 午前9時～午後7時
 ※この日以外でも相談受付を行っ
 ています。
 受付時間＝午前8時30分～午後5
 時(土曜・日曜・祝日を除く)
【場所】 市役所中田庁舎2階
【相談料】 無料
【相談専用電話番号】
 ☎ 0220 (34) 2308
【問い合わせ】
 産業経済部商工観光課
 商工業振興係
 ☎ 0220 (34) 2734



税務課からのお知らせ

東日本大震災に係る災証明書および被災証明書の申請受付を3月22日から開始し、現在まで約4,500件の調査を終えましたが、各種支援事業の総事業量を把握するため、次の期日をもって申請の受け付けを終了します。

震災により被害を受け証明書が必要な場合は、早めに申請するようお願いいたします。

【申請期限】 9月30日(金)

【申請場所】

総務部税務課(市役所迫庁舎1階)
 および各総合支所市民課

【問い合わせ】 総務部税務課

☎ 0220 (22) 2163

夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。
【日時】 9月29日(木)
 午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎1階
 総務部税務課 徴収対策係
【問い合わせ】
 総務部税務課 徴収対策係
 ☎ 0220 (22) 2169

9月の普通救命講習会

【日時】 9月18日(日)
 午前9時～正午
【場所】 消防防災センター
【申込期限】 9月12日(月)まで
【申込方法】 消防署・各出張所に備
 え付けてある受講申込書に必要事
 項を記入の上、直接提出または電
 話で申し込みください。
【問い合わせ】
 消防署救急係
 ☎ 0220 (22) 2119

自転車を利用している皆さんへ

佐沼警察署では、自転車利用者の交通事故防止ために「セーフティ・サイクル・さぬま」を実施しています。

【実施期間】

8月1日(月)～12月31日(土)

【内容】

悪質な自転車利用者の指導・
 取り締りの強化や、交通安全
 教室の実施

DUSKIN あなたの喜ぶ顔が見たい。あなたの暮らしを快適にするダスキン。 **広告**

家族に代わってお手伝い

「介護のお手伝い」や「お食事づくり」など
 お客さまのお困りごとに対応いたします。

ダスキンあさの
 ホームインステッド
 登米ステーション

〒987-0511 登米市迫町佐沼字江合1-5-1
0120-22-5199
 フリーアクセス

保育所ちびっくランド ロックンティ佐沼園 **広告**

園児募集!

「信頼と実績」全国600園以上の
 日本最大の保育所チェーン

入園要項

- ①対象……6ヶ月～6歳
- ②一時保育……¥530～
- ③月保育……¥29,930～
- ④保育時間……7:30～19:00
- ⑤保育日……年中無休
- ⑥兄弟割引有り※料金は年齢によって異なります。

お問い合わせ **TEL.0220-44-4937** 受付時間/年中無休 7:30～19:00
 お申し込みは **ロックンティ佐沼SC内(宮脇書店様隣り) 登米市南方町新島前46-1**

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

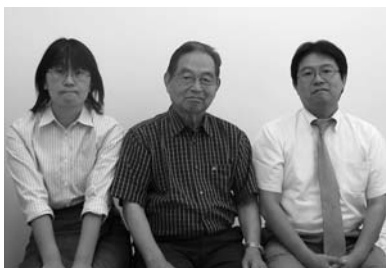
とめしのお医者さん No.21

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。

今月号では、長年地域の小児診療を支えてきた医院の、取り組み内容などを紹介します。

八木小児科医院

(追)



八木 秀次 医師 (中央)
八木 恒夫 医師 (右)
八木 千恵美 医師 (左)

当医院の歩み
地域の子どもたちのために

当医院は昭和37年登米地区唯一の小児科診療所として開院。小児診療に従事、また地域の母子保健、学校保健活動を積極的に推進してきました。平成7年通常外来入口とは別に健診・予防接種外来専用入口を設けるなど時代に適応した医院を新築・移転。小児科医2人、内科

八木小児科医院のデータ

住所：迫町佐沼字西佐沼125
電話：0220 (22) 2566
予約専用：0220 (22) 2567
診療科：小児科、内科
診療時間：午前8：30～12：30
午後2：00～5：30
(土曜日のみ午後4：00まで)
休診日：水曜日、日曜日、祝祭日
ホームページ：<http://www.yagiclinic.or.jp/>
ブログ：<http://yagiclinic.exblog.jp/>

【問い合わせ】 市民生活部 地域包括医療推進室
☎ 0220 (58) 2118

医師1人と従業員9人で小児科・内科を診療、現在に至っています。

東北大学小児科、宮城県立こども病院から応援を受け、県内の病院と連携し、首都圏と較べても遜色のない安全で高品質の医療・情報を提供するよう心掛けています。外来診療所としては重装備の医療機器を積極的に活用、短時間で診断、治療を開始、入院一歩前までの診療を行い、また電子掲示板、ホームページ、ブログで多くの情報をお伝えしています。(Facebook Pageも準備中です。)

震災時、唯一の小児科診療所ということで、県北各地域、また、沿岸部からも多くの方が受診しました。私立の診療所ではありませんが、震災時でも止まらない・頼りになる・安心感のある診療所を目指しパワーアップ中です。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



9/3(土)	□ ックシティ佐沼	10:00~12:00	全血
	シッピングセンター ※骨髓バンクの登録も受け付けています	13:00~17:00	
6(火)	七十七銀行佐沼支店	10:00~12:00	全血
	迫保健センター	13:30~16:00	
23(水)	桃ヨークベニマル佐沼店	10:00~12:00	全血
		13:00~16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

ひとりで悩まないで！ 登米いのちホットテレホン

毎月1日は登米「いのちを育む日」
はなそうとめ

☎ 0120 (870) 108

- 登米いのちホットテレホンは・・・
- 24時間いつでもかけられます。
 - 名前を名乗る必要はありません。
 - 特定の宗教や思想、政党とは関わりありません。
 - 電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
 - 固定電話のほか携帯電話・PHSからもご利用いただけます。



～登米市地産地消推進店～

広告

登米産牛、大泉ポークでしゃぶしゃぶ宴会を



- 本社／登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
- 総合センター／中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
- 花泉営業所／一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 なかた葬祭 誠香社

24時間電話受付 34-4856(代)

とよま蔵シム前「最大200名様可」 ～葬祭ホール～ とよま斎苑 TEL.0220-52-5677 祭壇大小+葬具一式/250,000円 (光熱費別途)	中田庁舎前「80名様可」 ～葬祭会館～ せいか苑 TEL.0220-34-8933 祭壇大小+葬具一式/200,000円(光熱費別途) 自宅葬も同じ値段です。	中田総合支所通り「100名様可」 ～葬祭ホール～ せいか苑 西ホール TEL.0220-34-6711 祭壇大小+葬具一式/200,000円(光熱費別途) 自宅葬も同じ値段です。
---	---	---

福祉葬儀一式15万円、自宅祭壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

一人で悩まずに相談を

9月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
東和	30日(金)	東和総合支所	精神保健福祉士	☎ 0220 (53) 4112
中田	6日(火)	中田保健福祉会館	精神科医師	☎ 0220 (34) 2311
豊里	2日(金)	豊里公民館	精神保健福祉士	☎ 0225 (76) 4113
米山	13日(火)	米山総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (55) 2112
石越	20日(火)	石越総合支所	精神科医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	9日(金)	南方保健センター	精神保健福祉士	☎ 0220 (58) 2113

不明な点は、各総合支所市民課 健康づくり係まで問い合わせください

登米市民病院からの お知らせ

登米市民病院の整形外科では、手術件数と患者数の増加により、急患以外の新患の患者は当分の間、他の医療機関からの紹介状がある人のみとさせていただきます。

ご不便をお掛けしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】

登米市民病院 ☎ 0220 (22) 5511

登米診療所 休診のお知らせ

登米診療所では日曜診療を行っていますが、診療所移転に伴う引っ越し作業のため、9月18日(日)の診療は休診しますので、ご了承ください。

【問い合わせ】

登米診療所 ☎ 0220 (52) 2175

9月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医			歯科休日当番医		
9/4(日)	市立よねやま診療所	米山町	☎ 0220 (55) 2011	はら歯科医院	米山町	☎ 0220 (55) 3313
11(日)	新田診療所	迫町	☎ 0220 (28) 3398	おおさか歯科医院	中田町	☎ 0220 (34) 6668
18(日)	佐幸医院	迫町	☎ 0220 (22) 7003	みなみかた歯科医院	南方町	☎ 0220 (29) 7020
19(祝)	おおともクリニック	津山町	☎ 0225 (68) 3210	東和歯科医院	東和町	☎ 0220 (53) 3811
23(祝)	遊佐内科胃腸科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2177	まつお歯科医院	迫町	☎ 0220 (28) 2311
25(日)	佐藤内科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2160	浅野歯科医院	南方町	☎ 0220 (29) 6036
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)				○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116		

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

お気軽にご相談下さい 人と環境への 新しい優しさを 目指して	 株式会社 清建 環境プロバイダ <small>みんなが安心できる環境</small> <small>ケイ・エス・エイ 株式会社</small>	仙台(営) / 〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目9-7 さくらビル2F [広告] TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	
有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 中江2丁目21(中江ビル) 	厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん託児室 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん託児室】 TEL.0220-22-7755

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



登米謡曲会米山支部部長

小和田 敏美 さん

謡曲は、やり始めるとたいへん面白く、また伝統文化の奥深さを知ることができ、ますますのめり込んで行きます。また、大きな声を出す事でストレス解消、健康維持にもつながります。



登米謡曲会米山支部 (米山)

登米謡曲会米山支部は、昭和32年から活動を開始し、現在では6人の会員が所属しています。

会では、姿勢を正し、お腹の底から声を出すことでストレスを解消し、楽しみながら健康で過ごすことを目的に、毎週水曜日の午後7時から吉田公民館で伝統芸能の能楽の謡いとおはやしの練習を中心に活動を行っています。

また、日ごろの練習の成果を発表するため、登米町の森舞台で毎月開催される登米謡曲会の月並会での発表や、毎年開催される登米薪能へも参加し、幽玄の世界を堪能しています。

【問い合わせ】

支部長 小和田 敏美 宅
☎ 0220 (55) 1839

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

もっこりにらがんずき



【考案者】 柴崎 浜代さん (南方)

◆材料【2人分】

- ケーキ用米粉……360g 小麦粉………120g
- にら………200g 牛乳……… 450cc
- お湯(熱湯)…… 200cc 砂糖………450g
- 塩………大さじ1 ごま………適量
- 食用油………少々

◆作り方

- ①小麦粉、砂糖を別々にふるいに掛け、米粉(ケーキ用)と合せたものに塩を加え、さっくり混ぜる。
- ②にらをきざみ、さっと湯通ししてミキサーにかけ絞る(汁を使う)。
- ③①に②と牛乳を入れ、お湯(熱湯)を3回に分けて加えながら混ぜる。
- ④バットの内側に食用油を塗り、③の生地を流し入れる。
- ⑤蒸し器で約40分程度蒸し、粗熱を取る。

【ホームページでそのほかのレシピも紹介しています】

登米秋祭り

【日 時】9月17日(土)～18日(日)

【17日・宵祭り】

宵祭りでは、230年以上の歴史を持つ「新能」が奉納されます。

▶新能 伝統芸能伝承館「森舞台」

17:00～20:00

全席指定1,500～2,500円(前売券)

1,700～2,700円(当日券)

※入場券についての問い合わせ

とよま振興公社

☎ 0220 (52) 5566

▶小笠原流弓術 教育資料館前庭

14:00～15:00

【18日・本祭り】

本祭ではお囃子が鳴り響く中、豪華絢爛の山車と神輿が町を練り歩きます。

▶山車・みこし・武者行列

町内中心部(寺池地区) 10:00～

▶五葉山火縄銃鉄隊隊演舞

「登米交通公園」 11:30～

▶岡谷地内南部神楽大会

伝統芸能伝承館「森舞台」

15:00～18:00

【問い合わせ】

登米総合支所市民課

☎ 0220 (52) 5051



モバイルとめ (携帯電話版ホームページ)

http://www.city.tome.miyagi.jp/m/



登米市メール配信サービス

(防災や防犯、イベント・市政に関する情報をお届けします)

http://tomacity.mail-cpt.jp/